

## 令和2年度 小学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」実施要項

### 1 趣 旨

本県児童の運動習慣の育成や体力向上を図るために、各学校の実態に応じて体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間帯に、仲間と楽しく集団で協力しながら運動に取り組むことにより、好ましい人間関係や社会性を育成し、積極的に外遊びや運動する機会を奨励する。

### 2 対 象

県内の公立小学校の児童とする。

### 3 実施期間

各学校の実態に応じて、実施する（年間を通して実施可）。

### 4 実施種目

種 目	学 年		
	低学年	中学年	高学年
10人でチャレンジ！ (10人で連続長縄跳び)		○	○
長縄エイトマン (長縄8の字連続跳び)	○	○	○
レッツ短縄跳び (みんなでいっしょに短縄跳び)	○	○	○
一輪車でGO！ (一輪車リレー)	○	○	○
馬跳びピョンピョンピョン！ (連続馬跳び)	○	○	○
2人でさっさっ (手つなぎ横とび)	○	○	○
のばしてコロコロ		○	○

### 5 記録の申告等

(1) 申告の対象となる実施期間及び各市町村教育委員会への報告期限

申告期	申告の対象となる実施期間	各市町村教育委員会への報告期限
前期	令和2年4月6日(月)～令和2年8月21日(金)	令和2年8月28日(金)
後期	令和2年8月22日(土)～令和3年1月15日(金)	令和3年1月22日(金)

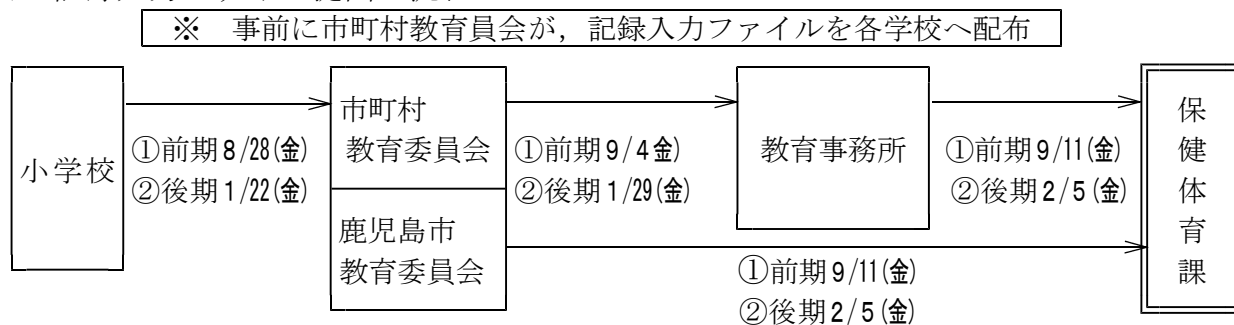
(2) 記録申告の方法

記録の申告は、各学校に配布される「令和2年度小学校版『体力アップ！チャレンジかごしま』記録入力ファイル」(エクセルデータ)(※以下、「記録入力ファイル」と示す。)に入力する。

(3) 留意点

- 小学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」を実施するか否かに関わらず、各学校に、記録入力ファイルを配布する。
- 実施した場合、体育主任等の記録者が、関係学級の記録を集約し、入力する。  
(前期、後期各1回ずつ)
- 入力後に学校名、学級名の記入漏れや記録の申告ミス等がないかを確認し、各市町村教育委員会に提出する。

(4) 記録入力ファイル提出の流れ



6 記録及び学校賞等の公表並びに表彰

(1) 公表

申告された各種目の記録については、9月末までに中間発表、2月末までに最終結果として鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。また、学校賞等については、3月中旬に鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。

(2) 表彰

項目	内容
学校賞	取組が積極的な学校に対し、申告状況や記録、学校規模等を考慮し、10校程度選定する。
特別賞	3年連続で学校賞を受賞している学校が、4年目に学校賞を受賞する基準に該当する場合に選定する。
記録認定証	各学年、各種目の上位10位まで認定証を配布する。

7 実施上の留意事項

※ \_\_\_\_\_ は、令和2年度から新たに追加

- (1) 教職員の共通理解のもと、体力向上に関する年間活動計画等に位置付け、組織的・計画的に実施する。
- (2) 公式記録は、教職員が立ち会って実施・確認されたものとする。
- (3) 実施種目や方法、ルール、留意事項等を児童に十分周知させる。
- (4) 体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間を利用して実施する。
- (5) 実施に当たっては、準備運動及び新型コロナウイルス感染拡大防止対策等を行うとともに、活動時の天候、活動場所、参加者の健康面、安全面に十分留意して行う。
- (6) 実施については、学級単位とし、全員が行うこととする。ただし、けがや病気等の理由で参加できない児童がいる場合は、記録測定の補助や見学等、状況に応じて参加方法を工夫して対応する。
- (7) 複式学級については、複式学級での申告とする。例えば、第3・4学年複式学級の児童を3年と4年に分けて、別々に申告することはできない。
- (8) 異学年でチームを編成する場合は、上学年のチームとして記録を申告する。
- (9) 学校規模に応じて、種目を選択して挑戦する。ただし、全種目に挑戦してもかまわない。